

画像処理応用分科会

応力，ひずみ，変位，形状，温度，流速などを2次元の面データとして全視野において求めるためには，画像処理技術が不可欠になっています．本分科会では，実験力学のあらゆる分野において，画像処理を用いた測定法の現状や新しい手法について，さらにはそれらを現場に適用する場合の問題点等について意見交換を行います．

主な活動

- ・分科会研究会を開催し，情報交換を行う
- ・日本実験力学学会年次講演会においてオーガナイズドセッションを企画
- ・分科会合同ワークショップに参加し，情報交換と研究交流を行う
- ・他学会との連携による行事の企画と参加

主査名：小野勇一（鳥取大学）

幹事名：内田真（大阪市立大学），有川秀一（明治大学）